

アスパラ杵板式隔離栽培とは？

- ・香川県と国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）により開発された、新しいアスパラの栽培技術です。
- ・杵板でベッドを作り、高畝栽培にすることで従来の土耕栽培と比べて作業性が大幅に改善されたのが特徴です。
- ・トヨタネ農場でも2023年より、上記杵板式栽培の実証試験と、それに適した品種選定試験を行っています。



杵板ベッドの構造

- ・杵板にはプラスチック製「畔板」を使用。
- ・栽培ベッドは幅80cm、高さ50cm。
- ・培地はヤシガラ（ココバッグの中身）を使用。



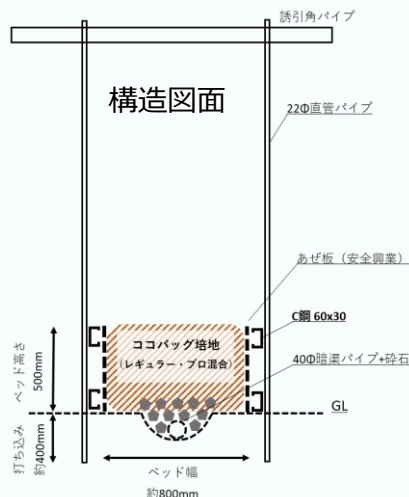
杵板施工中



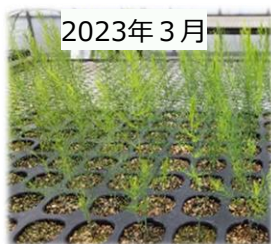
杵板ベッド完成



ヤシガラ培土充填



これまでの経過



2023年3月

セルトレイに播種



2023年6月

株間40cmで定植



2023年9月

初年は収穫せず株を育成



2023年12月

地上部枯れこみ



2024年3月

立茎開始



2024年2月

2年目春から収穫開始

見学会開催のお知らせ

2024年4月19日（金）13：30～
当ハウスの見学会を行います。
（詳細は当社ホームページにて！）
各種資材や、栽培状況、品種情報について
ご紹介いたしますので、ぜひご参加下さい！

トヨタネ株式会社